

賃上げと
セットで

労働時間🕒の

短縮を!



「自由な時間が欲しい」 — 働く人の切実な声です。日本共産党は、「賃上げと一体に、労働時間の短縮」を目指す政策を発表しました。「総選挙でも大きな柱として掲げていく」(田村智子委員長)決意です。

日本共産党

「1日7時間週35時間」に

今の1日8時間労働だと、通勤時間なども含めて仕事に係る拘束時間は10～11時間。

- 1日7時間労働にしていくことを国の目標にし、そのための計画を作ります。
- 特に介護や運輸や建設の業界など人手不足の産業に、国が労働条件と労働時間をパッケージで対策をうちます。



「過労死」のない国に

- 健康と生活時間を奪う働き方を規制します。
- 時間外労働の上限を例外なく「週15時間、月45時間、年360時間」に規制します。
- 年次有給休暇を最低20日に増やすとともに、有給の傷病・看護休暇を創設します。



政策の詳細は
→



ジェンダー平等につながる

- 労働時間全体の短縮で男性が家事育児にも参加できるように、社会全体でも保育や介護のサービスを充実させ、ケアの負担を軽減します。
- 男女の賃金格差、非正規への不当な差別を無くします。

衆院比例東京ブロック予定候補



田村 智子
党委員長・参院議員



宮本 徹
衆議院議員



谷川 智行
医師・党政策副委員長



坂井 和歌子
吉良山添事務所長



伊藤 和子
党東京都委員会
市民部員

参議院議員 (東京選出)

吉良よし子

きら・よしこ



東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2024年9月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行 / 東京民報社 (港区芝 1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

賃上げと
セットで

労働時間🕒の

短縮を!



「自由な時間が欲しい」——働く人の切実な声です。日本共産党は、「賃上げと一体に、労働時間の短縮」を目指す政策を発表しました。「総選挙でも大きな柱として掲げていく」(田村智子委員長)決意です。

日本共産党

「1日7時間週35時間」に

今の1日8時間労働だと、通勤時間なども含めて仕事に係る拘束時間は10～11時間。

- 1日7時間労働にしていくことを国の目標にし、そのための計画を作ります。
- 特に介護や運輸や建設の業界など人手不足の産業に、国が労働条件と労働時間をパッケージで対策をうちます。



「過労死」のない国に

- 健康と生活時間を奪う働き方を規制します。
- 時間外労働の上限を例外なく「週15時間、月45時間、年360時間」に規制します。
- 年次有給休暇を最低20日に増やすとともに、有給の傷病・看護休暇を創設します。



政策の詳細は
→



ジェンダー平等につながる

- 労働時間全体の短縮で男性が家事育児にも参加できるように、社会全体でも保育や介護のサービスを充実させ、ケアの負担を軽減します。
- 男女の賃金格差、非正規への不当な差別を無くします。

衆院比例東京ブロック予定候補



田村 智子
党委員長・参院議員



宮本 徹
衆議院議員



谷川 智行
医師・党政策副委員長



坂井 和歌子
吉良山添事務所長



伊藤 和子
党東京都委員会
市民部員

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2024年9月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行 / 東京民報社 (港区芝 1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可